

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議 電力の地産地消トレーサビリティ証明モデル事業

本事業は、県内におけるブロックチェーンの社会実装を加速させるため、地域産業へのインパクトがあり、波及効果が見込まれる事業を実施することにより、県内企業の参入や、県外からの企業集積を促進し、ブロックチェーン拠点形成に向けた取組を加速させることを目的とします。

令和5年度は、再生可能エネルギーを活用した電力の地産地消トレーサビリティ証明モデル事業を実施します。

1. 補助対象

(1) 補助対象事業

本事業では、県内のブロックチェーン企業が取り組む、再生可能エネルギーの活用によるCO2削減量をブロックチェーンに記録することにより可視化・証書化するモデルシステム開発の実証事業を支援します。

なお、実証フィールドとしては、令和3年11月に「飯塚市ブロックチェーン推進宣言」を発表した飯塚市内の施設を中心とした県内施設を想定しております（複数施設での実証も可）。

(2) 補助対象者

次の条件を満たす企業を含む単独又は複数の企業等

- ① 単独の場合、振興会議会員（法人格を有していること）であり、かつ県内に研究、生産・活動拠点を有するものであること。
- ② 複数の場合、全ての構成員は振興会議会員であり、かつ代表事業者は県内に研究、生産・活動拠点を有する振興会議の会員企業（法人格を有していること）であること。

※振興会議の入会（入会金、会費ともに無料）は（<http://www.digitalfukuoka.jp>）からお願いします。

(3) 補助対象経費

- ① 機械装置費
- ② 材料・消耗品費
- ③ 外注加工・委託費
- ④ 旅費
- ⑤ 開発に係る人件費（ソフトウェア開発、設計、加工等）
- ⑥ その他経費

(4) 補助率及び補助限度額

- ・補助限度額：1,000万円
- ・補助率：1/2以内（※）

※ただし、構成員に大学、公設試等が含まれる場合は、補助金の額の1/2を上限に、大学、公設試等の補助率を10/10以内とする。

(5) 事業期間

交付決定の日から令和6年2月29日（木）まで

2. 応募方法

- (1) 必要書類 ※事業提案書を下記ホームページより、ダウンロードして下さい。

<https://www.digitalfukuoka.jp/235>

- (2) 提出期間

令和5年4月6日（木）～ 5月9日（火） 17:00必着

- (3) 提案書提出先

下記の提出先に提案書をメール、郵送または持参により提出して下さい。

※送付後は、必ず、下記の電話番号またはメールアドレスに提案書を提出した旨をご連絡ください

い。

3. 採択予定件数

1件

4. お問い合わせ・提案書提出先

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議（担当：逆瀬川・田中）

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7 - 7（商工部新産業振興課内）

TEL : 092-643-3453

E-mail : info@f-ruby.com